

令和3年度事業報告書

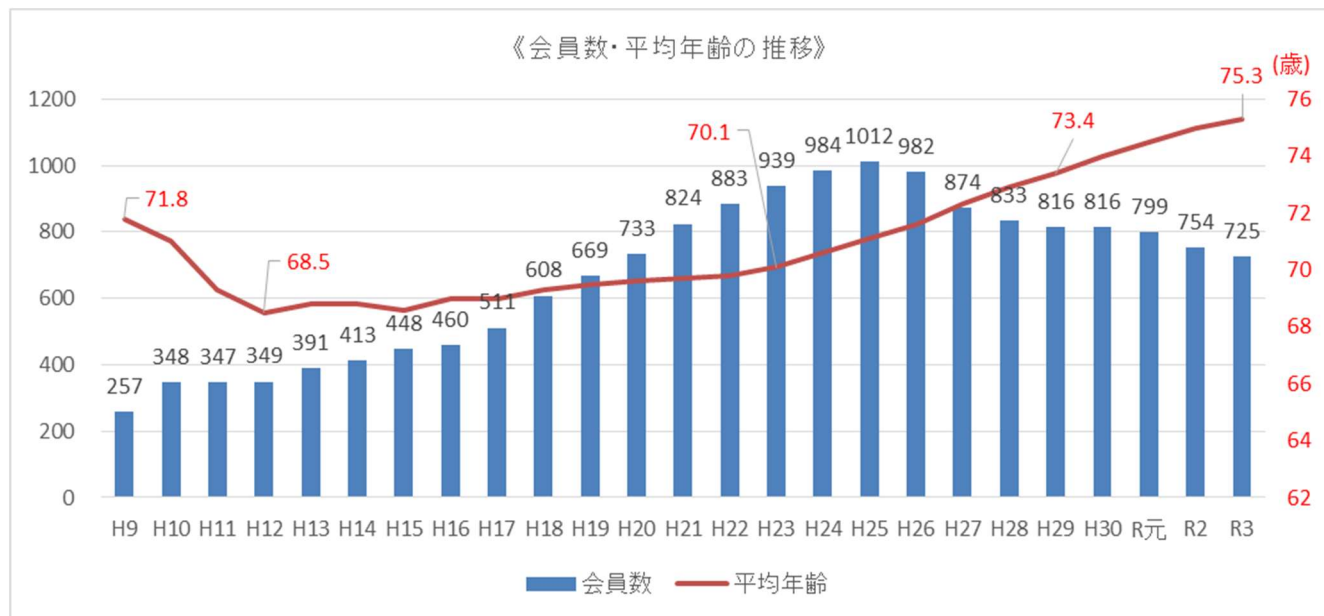
第1章 センターの概況

1 会員

(1) 会員数の減少傾向

公益社団法人伊勢原市シルバー人材センター（以下「センター」という。）における令和3年度末現在の会員数は725人となっています。

会員数は、企業等における定年延長や再雇用の実施などに伴い、平成25年度の1,012人をピークに減少傾向にあります。



(2) 会員の高齢化

前年度と比較して新規入会者の増加や退会者の抑制を図ることができましたが、会員数は減少しています。また、植木の剪定や刈払機による除草、障子や襖の張替えなど、技能・技術を要する作業を行う会員が減少しつつあります。

▽年齢階層別・会員数〔各年度末現在〕

区分	性別	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80歳以上	計	平均年齢
R2年度	男	4人	56人	224人	196人	93人	573人	75.4歳
	女	10人	30人	71人	57人	13人	181人	73.5歳
	計	14人	86人	295人	253人	106人	754人	75.0歳
	構成比	1.9%	11.4%	39.1%	33.6%	14.1%	100%	—
R3年度	男	8人	54人	204人	183人	103人	552人	75.7歳
	女	8人	30人	62人	57人	16人	173人	73.9歳
	計	16人	84人	266人	240人	119人	725人	75.3歳
	構成比	2.2%	11.6%	36.7%	33.1%	16.4%	100%	—

▽入会・退会者数

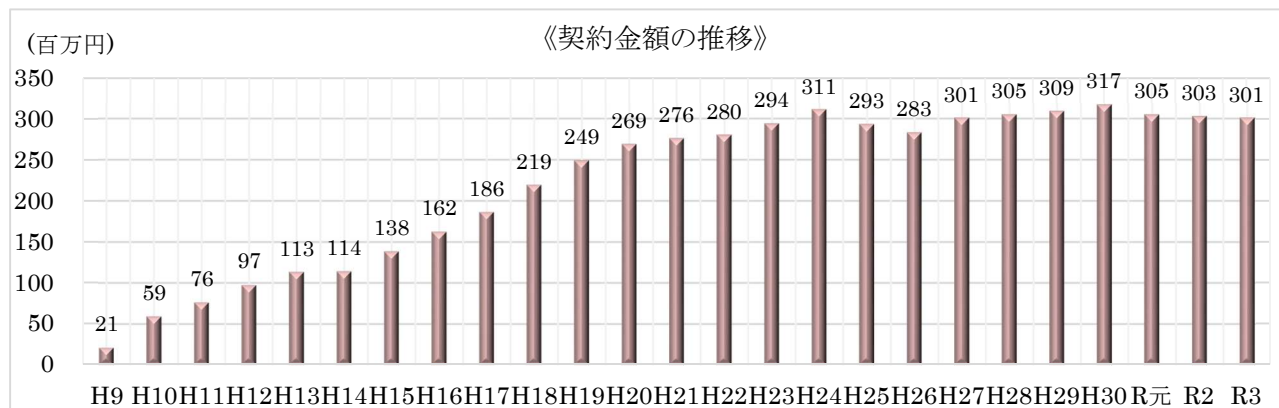
(人)

区分	前年度末会員数			入会者数			退会者数			年度末会員数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
R2年度	610	189	799	47	27	74	84	35	119	573	181	754
R3年度	573	181	754	58	26	84	79	34	113	552	173	725

2 契約額

センターにおける令和3年度の契約額は、300,717,510円となっています。

新型コロナの影響による公共施設の利用制限が少なかったことや市立小中学校の消毒作業の通年化により公共部門は増加しました。しかし、民間事業所の閉鎖や営業・稼働時間の短縮などに伴い、会員の就業日数・時間が少なくなったことなどにより、前年度をやや下回る契約額となっています。



▽契約分類別・受案件数・契約金額等

区分		受案件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	配分金 (円)	契約金額 (円)
請負・委任	R2年度	2,577	562	53,904	266,237,508	292,498,727
	R3年度	2,578	564	53,497	264,682,283	291,454,835
	対前年比	100.0%	100.4%	99.2%	99.4%	99.6%
公共	R2年度	102		18,027	101,559,854	110,401,094
	R3年度	102		20,675	108,096,889	117,333,574
	対前年比	100.0%		114.7%	106.4%	106.3%
民間事業所	R2年度	513		31,409	130,575,040	141,840,415
	R3年度	515		28,306	122,294,201	133,243,546
	対前年比	100.4%		90.1%	93.7%	93.9%
一般家庭	R2年度	1,961		4,438	33,921,560	40,059,718
	R3年度	1,960		4,499	34,211,811	40,783,415
	対前年比	99.9%		101.4%	100.9%	101.8%
独自事業	R2年度	1		30	181,054	197,500
	R3年度	1		17	79,382	94,300
	対前年比	100.0%		56.7%	43.8%	47.7%
派遣事業	R2年度	24	29	2,037	8,685,494	10,940,190
	R3年度	24	31	1,619	7,339,710	9,262,675
	対前年比	100.0%	106.9%	79.5%	84.5%	84.7%
合計	R2年度	2,601	576	55,941	274,923,002	303,438,917
	R3年度	2,602	578	55,116	272,021,993	300,717,510
	対前年比	100.0%	100.3%	98.5%	98.9%	99.1%

〔注釈〕・派遣事業における「配分金」は「賃金」となります。

・就業実人員は、「請負・委任」と「派遣事業」を重複している会員がいますので、合計は合いません。

〔補足〕区分ごとの主な業務内容

公共： 公民館施設管理、自転車駐車場管理、武道館管理、大山駐車場管理 等
 民間事業所： 会社等から受託する清掃作業、室内軽作業、スーパーの品出し作業等
 一般家庭： 植木剪定、除草作業、清掃作業、襖・障子・網戸張り、刃物研ぎ 等
 独自事業： リサイクル家具の修理・販売
 派遣事業： 放課後子ども教室活動サポーター、企業等への会員派遣

3 就業率

令和3年度の派遣を含めた就業率は79.7%で、前年度と比較して増加しています。会員数が減少している中で、受注件数が横ばいであったことが要因として挙げられます。

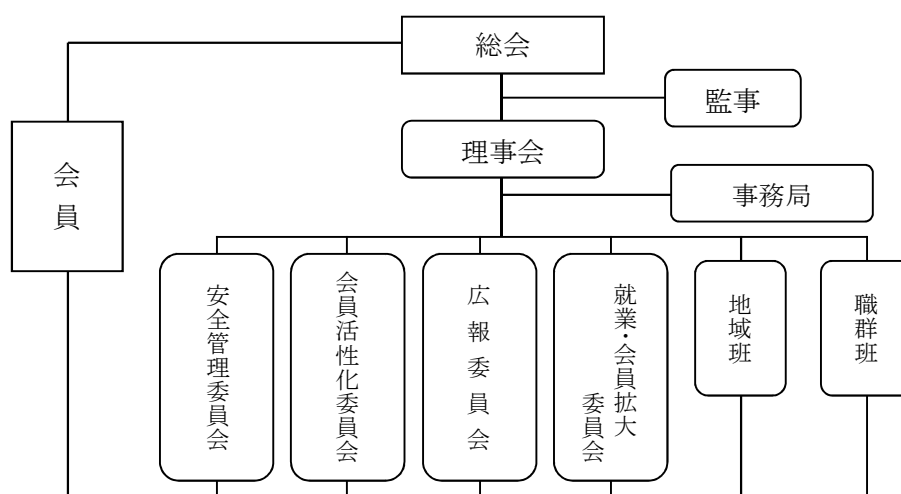
区分	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
就業率	79.3%	76.5%	76.4%	79.7%

第2章 総会・理事会・定期監査の開催

1 定時総会

- ・開催 令和3年6月29日(火)
- ・会場 伊勢原シティプラザ1階・ふれあいホール
- ・表彰 正会員10年表彰43人
- ・議案 令和2年度事業報告、令和2年度収支決算、定款の一部改正、補欠理事及び補欠監事の選任
- ・報告 令和2年度収支補正予算(第1号)、令和3年度事業計画、令和3年度収支予算、令和3年度資金調達及び設備投資の見込み

《伊勢原市シルバー人材センター運営組織図》



2 理事会

第1回理事会

- ・開催 令和3年5月28日(金)
- ・会場 伊勢原シティプラザ1階・会議室
- ・議案 令和2年度事業報告、令和2年度収支決算、補欠理事候補者及び補欠監事候補者の選出、定款の一部改正、令和3年度正会員10年表彰被表彰者、令和3年度定時総会
- ・報告 委員会活動状況、新規入会正会員

第2回理事会(招集手続の省略)

- ・開催 令和3年6月29日(火)
- ・会場 伊勢原シティプラザ1階・会議室
- ・議案 理事長の選定

第3回理事会

- ・開催 令和3年10月15日(金)
- ・会場 伊勢原シティプラザ3階・記帳指導室
- ・報告 理事長・副理事長の職務執行状況、委員会活動状況、新規入会正会員
- ・議案 令和3年度補正予算(第1号)、令和4年度予算編成方針、事務局の組織等に関する規程の一部改正、弔慰規程の一部改正、施設管理等の就業期間に関する要綱の一部改正、表彰要綱の一部改正

第4回理事会(決議の省略)

- ・決議があったものとみなされた日 令和3年12月1日(水)
- ・議案 職員の給与に関する規程の一部改正

第5回理事会

- ・開催 令和4年2月25日(金)
- ・会場 伊勢原シティプラザ1階・会議室
- ・報告 理事長・副理事長の職務執行状況、委員会活動状況、新規入会正会員
- ・議案 令和3年度収支補正予算(第2号)、令和4年度事業計画、令和4年度収支予算、令和4年度資金調達及び設備投資の見込み、令和4年度役員賠償責任保険の加入

第6回理事会(決議の省略)

- ・決議があったものとみなされた日 令和4年3月10日(木)
- ・議案 事務局長の承認

3 定期監査

- ・開催 令和3年5月12日(水)
- ・会場 伊勢原シティプラザ1階・会議室
- ・内容 令和2年度決算監査

第3章 令和3年度の主な取組

1 センター活性化の推進

(1) 会員の増強

新規入会の拡大に向け、センターの存在や活動内容を広く周知するとともに、入会したいと思う環境・仕組づくりを進めるなど、より魅力あるセンターづくりに努めました。

① 入会説明会・接遇講習会の開催

入会希望者に対して、センターの設立目的や仕組みを理解したうえで入会していただくため、「入会説明会」を12回開催し、入会后における接客マナーや言葉遣い等の基本を学ぶ「接遇講習会」を5回開催しました。

コース	入会説明会		接遇講習会	
	開催日	受講者	開催日	受講者
4・5・6月	4/13(火)、5/13(木)、6/10(木)	39人 (0人)	6/28(月)	6人 (33人)
7・8月	7/8(木)、8/12(木)	18人 (14人)	8/30(月)	22人 (18人)
9・10月	9/9(木)、10/8(金)	23人 (11人)	10/19(火)	16人 (7人)
11・12月	11/15(月)、12/9(木)	25人 (13人)	12/20(月)	18人 (13人)
1・2・3月	1/13(木)、2/10(木)、3/10(木)	19人 (0人)	3/24(木)	17人 (11人)
計		124人 (38人)	—	79人 (82人)

(注) ()内の人数は、昨年度の受講者数。なお、昨年度の4・5・6・1・2・3月の入会説明会は新型コロナの感染拡大に伴う緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の期間中であったため中止とした。

② ホームページ掲載内容の充実

センターの事業や活動内容をより広く知っていただき、新規入会と受注拡大に結び付けるため、ホームページ掲載データの適時更新と内容の充実を図りました。

③ 会報「シルバーいせはら」によるPR強化

広報委員会が中心となり会報「シルバーいせはら」を年4回発行し、地域班を通じて会員への個別配付を行うとともに、公共施設等への配架を実施しました。なお、10月発行の第75号は新聞折込みによる市内全戸配付を行いました。

④ 多様な媒体を活用したセンターPR

ア タウン誌等へのセンター活動のPR

タウン誌へのセンターの紹介記事の掲載を始め、社会福祉協議会が発行する「社協だより」への会員募集の記事の掲載をお願いしました。

イ パンフレットやチラシ等の活用

センターの案内パンフレットやチラシ・ポスターを作成し、公共施設への配架・掲出を行いました。

⑤ 「一人一会員入会運動」の展開

会員による「一人一会員入会運動」(平成30年度開始)により、新たな仲間が増えました。

区分	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
紹介による新規入会者	6人	18人	24人	17人

⑥ シルバー会員優待制度の運用

センターと提携を結ぶ市内事業所において、会員証を提示することで割引・特典が受けられる会員向け事業を継続実施しました。

・優待事業所(令和3年度末現在)28事業所

⑦ ハローワークとの連携

ハローワークとの情報交換会に参加するほか、センターPRのチラシの配架を依頼し新規入会の促進を図りました。

(2) 受注の拡大

受注の拡大に向け、就業開拓活動を展開するとともに、ホームページ等において受注拡大に向けた積極的な情報発信を行いました。

① 「一会員一就業開拓運動」の展開

会員一人が一就業を開拓する「一会員一就業開拓運動」を展開し、会員 32 人から 42 件の仕事の紹介がありました。

種別	紹介会員数	件数	受注
会員自らの発注	31 人	41 件	41 件
知人宅等の仕事の獲得	0 人	0 件	0 件
受注の可能性がある発注候補者の情報提供	1 人	1 件	1 件
計	32 人	42 件	42 件

② 技術・技能講習会の開催

会員の技術・技能の向上と作業後継者の掘り起こしを図るため、植木剪定講習会と刈払機安全作業講習会を開催しました。なお、植木剪定講習会は、新規入会を促進するため、一般市民も対象としました。

区分	内容	実施	日数・回数	参加数
会員及び一般市民対象	植木剪定講習会	11 月	2 日間×1 回	14 人
会員対象	刈払機安全作業講習会	11 月	1 日×1 回	15 人

【新型コロナの影響】

新型コロナの感染拡大防止に配慮して、予定していた次の講習会・研修会の開催を取りやめました。

区分	内容	予定時期	日数・回数	定員
会員及び一般市民対象	障子張り・刃物研ぎ講習会	6 月	1 日×1 回	15 人
会員対象	家事援助講習会	8・9 月	1 日×2 回	各 15 人
	接遇講習会	10 月	0.5 日×2 回	80 人
	自転車安全利用講習会	11 月	0.5 日×1 回	30 人
	普通救命講習会	2 月	0.5 日×1 回	20 人
	交通整理員研修会	3 月	0.5 日×1 回	35 人

③ 既存職群班の体制強化

植木班、除草班、リサイクル班を組織し、発注に迅速で効率的な対応を図りました。また、リサイクル班においては、市との連携のもと活発なリサイクル事業を展開しました。

④ 新たな職群班の設置

新たな技能集団として、家事援助班を新設しました。

⑤ 剪定見習い制度の運用

ベテラン会員から剪定の技術や知識、発注者との接し方などを習得する「剪定見習い制度」（令和元年度創設）の運用を行いました。

- ・剪定見習い就業申出者（令和 3 年度内）4 人

⑥ 現行独自事業の充実

市環境美化センターとの協定に基づき、ごみの減量化・資源化を図るため、粗大

ごみのリサイクル事業として、市との共催によるリサイクルフェアでリサイクル家具の販売を行いました。

- ・実施日及び販売数 令和3年5月23日(日)
- ・場所 資源リサイクルセンター
- ・販売点数 196点

【新型コロナの影響】

独自事業のリサイクル家具の販売を計画していた令和3年5月8日(土)・9日(日)の2日間で開催が予定されていた「公園緑花まつり」が、緊急事態宣言発令期間内となったため、中止されました。

2 より快適なセンター生活の実現

(1) 就業の公平化・適正化

ホームページへの求人情報の掲載や就業相談を実施するなど、公平・適正な就業マッチングとともに、会員の就業率の向上を図る取組を進めました。

また、請負と派遣を見極めた契約を締結するなど、適正就業の徹底を図る取組を行いました。

① インターネットを活用した求人と就業希望会員とのマッチング

会員だれでも閲覧可能なホームページへの求人に関する最新情報を掲載しました。また、会員へのSMSによる情報提供システムの運用を開始しました。

② 未就業会員への積極的アプローチ

未就業会員への就業紹介などを目的とする、予約制による個別就業相談会を開催しました。また、会員の要請に応じた窓口での就業相談を実施しています。

- ・就業相談会：令和3年8月24日(火)、8月25日(水)、11月17日(水)、
11月18日(木)
- ・相談者数： 14人

③ 適正就業の推進

安全管理委員会が実施する会員の就業現場に出向いての安全・適正就業パトロールにおいて、請負・派遣の適正確認を行っています。

また、会員や地域事業所等への「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」の配付とともに、就業内容に応じた請負・派遣の適正な契約締結を行いました。

(2) 安全就業の徹底

安全就業の徹底を促すため会員への情報提供を行うとともに、安全・適正就業パトロールを継続的に実施しました。また、会員の健康自己管理意識の高揚を図りました。

① 安全・適正就業パトロールの実施

会員の安全確保、適正就業の点検を目的に、安全管理委員会と事務局職員が、会員が就業している事業所や一般家庭、公共施設等の現地へ出向いての安全・適正就業パトロールを実施しました。(実施回数18回・箇所数36か所)

▽事故発生状況（シルバー保険適用事故のみ掲載）

種別	令和2年度	令和3年度	前年比較
傷害	5件 ①伐根時につるはしが外れ敷石に腰を打ちつけ圧迫骨折1件 ②軽トラ荷台で剪定枝等の積込作業中に転落し肋骨10本骨折1件 ③犬にふくらはぎを咬まれる1件 ④車が横転しハンドルで太もも打撲1件 ⑤自転車で転倒し右手首骨折1件	7件 ①草刈り作業中に蜂に刺されアナフィラキシーショックによる急性心不全で死亡1件 ②草刈り作業中に蜂に刺された1件 ③施設管理中に階段を踏み外し左足首複雑骨折1件 ④植木剪定作業中に脚立から転落し左鎖骨骨折1件 ⑤工場内でシャッターが頭頂部に激突1件 ⑥就業場所への移動中の交通事故2件	2件増
	賠償	4件 ①刈払機での飛石による車窓破損2件 ②植木の枝おろし作業中の電話線切断1件 ③植木剪定の作業内容の確認不足によるトラブル1件(保険申請中)	2件減
計	11件	11件	—

② 安全だよりの発行

会員への健康管理、安全就業を促すため、事故発生事例等を周知する「安全だより」を安全管理委員会が2回発行し、全会員に配付しました。

③ 事故事例の会員への即時周知

草刈り作業中の会員の蜂刺され死亡事故に関する注意喚起のお知らせを、植木班・除草班会員に通知しました。

④ ヒヤリハット体験の振返り

神奈川県シルバー人材センター連合会が主催する「安全就業標語」募集事業へ参加することにより、安全意識の醸成と振返りを行いました。

▽「安全就業標語」「ヒヤリハット事例」応募実績

区分	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
安全就業標語	14点	21点	3点	21点
ヒヤリハット事例	4点	(隔年実施)	2点	(隔年実施)

⑤ 新型コロナウイルス感染症対策

ホームページや「安全だより」、通知文等による会員への新型コロナウイルス感染症の注意喚起とともに、会員が常駐する就業場所への消毒液の配付など、必要に応じた感染予防対策を講じました。

(3) 親睦・交流活動の活性化

会員活性化委員会や同好会が実施する親睦活動を支援するとともに、会員による自主的なボランティア活動を促進していきます。

① 会員の親睦・交流活動

新型コロナ感染拡大防止対策を講じながらパソコン同好会の活動が行われまし

た。

同好会名	参加者	活動状況	主な活動場所
パソコン	23名	月4回の実施	中央公民館

【新型コロナの影響】

会員活性化委員会が企画・実施を予定していた会員を対象とする「日帰りバス旅行」と「シルバークフェスタ 2021」の開催を取りやめました。

また、予定していた次の会員自主的な同好会活動が中止されました。

同好会名	活動計画	実施予定場所
ハイキング	7・8月を除く年10回実施	各所
麻雀	月4回の実施	伊勢原南公民館
卓球	月4回の実施	行政センター体育館
水墨画	月1回の実施	高部屋公民館

② 地域イベントへの積極的な参加とボランティア活動の促進

地域イベントへの参加やボランティア活動を通じた地域の方々との交流が行われるとともに、会員の連携強化が図られました。

区分	内容	備考
イベントへの参加	リサイクルフェア	令和3年5月23日(日)
ボランティア活動	通学児童生徒の見守り	登録会員：31人 従事日数：月平均3.7日/人

【新型コロナの影響】

会員が参加を予定していた次のイベントが、新型コロナ感染拡大の防止・予防のため中止となりました。

イベント	活動計画
公園緑花まつり	場外でのセンターPR及び体育館内でのリサイクル家具販売
サポセンフェスタ	刃物研ぎ出店及びセンターPR
道灌まつり	まつり会場内メイン通路の清掃美化作業

3 センター運営機能の強化

(1) 組織体制の強化

より迅速・適正な就業マッチングの実現に向け、派遣及び入会コーディネーターの採用による事務局機能の強化を図るとともに、県連合会と派遣に関する業務を分担するなど、効率的で効果的なセンター運営を進めました。

① 委員会の活発な活動展開

正会員で構成する4委員会を組織し、センターの更なる活性化に向けた活動を行いました。

ア 安全管理委員会

安全・適正就業パトロールの実施、「安全だより」の発行 等

イ 会員活性化委員会

シルバー農園の検討、シルバー会員お揃いグッズ作製事業の検討 等

ウ 広報委員会

会報「シルバーいせはら」の発行 等

エ 就業・会員拡大委員会

会員拡大に向けた活動 等

② 地域班の活発な活動展開

8 地域班（伊勢原、大山・高部屋、比々多、成瀬、大田、桜台、石田・緑台、竹園）を組織し、事務局との連携を密にした効率的な会報「シルバーいせはら」等の配付が行われ、また、会員の連帯強化が図られました。

③ 事務局機能の強化

会員の中から「派遣コーディネーター」及び「入会コーディネーター」を採用し、円滑な就業マッチングと新規入会の促進を図りました。

- ・派遣コーディネーター 1 人
- ・入会コーディネーター 1 人

④ 県連合会への派遣事業に係る事務の一部移管

神奈川県シルバー人材センター連合会に派遣事業に係る賃金支払、入金確認などの事務処理の一部を移管することにより、効率的な執行体制の実現を図っています。

⑤ 「職員提案制度」の運用

より効率的・効果的なセンター運営に向け、「職員提案制度」を運用していますが、令和 3 年度の提案はありませんでした。

(2) 財政基盤の安定化

令和 4 年度からの料金改定に向けた準備を行うなど、自主財源の確保に努めました。

① 自主財源の確保拡大

会員の増強及び就業開拓の推進・強化等による受注件数・契約金額の拡大に向けた取組を展開しました。

② 必要に応じた配分金の見直し

令和 4 年 4 月 1 日からの料金について、最低賃金等を勘案した見直しを行いました。

貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

(単位：円)

	科目	当年度	前年度	増減	
1	I 資産の部				1
2	1. 流動資産				2
3	現金	618,695	402,821	215,874	3
4	普通預金	42,247,375	46,389,325	△ 4,141,950	4
5	定期預金	3,512,542	3,512,542	0	5
6	未収金	22,044,366	19,313,234	2,731,132	6
7	立替金	377	377	0	7
8	前払金	804,814	535,914	268,900	8
9	流動資産合計	69,228,169	70,154,213	△ 926,044	9
10	2. 固定資産				10
11	(1) 特定資産				11
12	特定資産合計	0	0	0	12
13	(2) その他固定資産				13
14	車輛運搬具	2	3	△ 1	14
15	什器備品	2	2	0	15
16	電話加入権	382,200	382,200	0	16
17	預託金	14,530	24,360	△ 9,830	17
18	その他固定資産合計	396,734	406,565	△ 9,831	18
19	固定資産合計	396,734	406,565	△ 9,831	19
20	資産合計	69,624,903	70,560,778	△ 935,875	20
21	II 負債の部				21
22	1. 流動負債				22
23	未払金	22,590,931	23,561,272	△ 970,341	23
24	前受金	106,426	93,662	12,764	24
25	預り金	327,695	308,790	18,905	25
26	流動負債合計	23,025,052	23,963,724	△ 938,672	26
27	負債合計	23,025,052	23,963,724	△ 938,672	27
28	III 正味財産の部				28
29	1. 指定正味財産	0	0	0	29
30	(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	30
31	(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	31
32	2. 一般正味財産	46,599,851	46,597,054	2,797	32
33	(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	33
34	(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	34
35	正味財産合計	46,599,851	46,597,054	2,797	35
36	負債及び正味財産合計	69,624,903	70,560,778	△ 935,875	36

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

	科目	当年度	前年度	増減	
1	I 一般正味財産増減の部				1
2	1. 経常増減の部				2
3	(1) 経常収益				3
4	受託事業収益	291,454,835	292,498,727	△ 1,043,892	4
5	受取配分金	264,682,283	266,237,508	△ 1,555,225	5
6	受取材料費等	5,302,820	4,797,094	505,726	6
7	受取事務費	21,469,732	21,464,125	5,607	7
8	労働者派遣事業等受託収益	635,199	946,402	△ 311,203	8
9	労働者派遣事業等受託収益	635,199	946,402	△ 311,203	9
10	受取会費	1,498,000	1,550,000	△ 52,000	10
11	正会員受取会費	1,498,000	1,550,000	△ 52,000	11
12	受取補助金等	23,226,463	23,300,768	△ 74,305	12
13	受取連合交付金	10,339,000	10,339,000	0	13
14	受取（市）補助金	12,843,000	12,843,000	0	14
15	受取（国）助成金	44,463	118,768	△ 74,305	15
16	雑収益	487	480	7	16
17	受取利息	487	480	7	17
18	経常収益計	316,814,984	318,296,377	△ 1,481,393	18
19	(2) 経常費用				19
20	事業費	310,032,421	309,875,872	156,549	20
21	支払配分金	264,682,283	266,237,508	△ 1,555,225	21
22	支払材料費等	5,067,709	4,483,045	584,664	22
23	給料手当	17,523,123	17,487,990	35,133	23
24	臨時雇賃金	5,794,628	5,628,459	166,169	24
25	法定福利費	2,859,103	2,868,415	△ 9,312	25
26	退職給付費用	1,155,000	1,147,080	7,920	26
27	福利厚生費	33,169	33,169	0	27
28	会議費	864	12,840	△ 11,976	28
29	旅費交通費	2,764	1,800	964	29
30	通信運搬費	1,164,699	1,111,113	53,586	30
31	消耗品費	166,286	186,874	△ 20,588	31
32	修繕費	121,000	138,600	△ 17,600	32
33	印刷製本費	513,920	687,500	△ 173,580	33
34	光熱水料	307,999	282,400	25,599	34
35	賃借料	3,332,124	2,617,680	714,444	35
36	保険料	2,779,560	2,502,070	277,490	36
37	諸謝金	511,040	559,360	△ 48,320	37
38	租税公課	1,322,200	1,044,100	278,100	38
39	組織活動助成費	314,211	350,722	△ 36,511	39
40	委託費	2,279,689	2,403,331	△ 123,642	40
41	教材費	5,000	0	5,000	41
42	支払手数料	96,050	91,816	4,234	42

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

	科目	当年度	前年度	増減	
43	管理費	6,779,765	7,018,919	△ 239,154	43
44	役員報酬	425,000	468,000	△ 43,000	44
45	給料手当	4,000,260	4,028,332	△ 28,072	45
46	法定福利費	635,827	653,997	△ 18,170	46
47	福利厚生費	7,169	7,169	0	47
48	会議費	1,728	1,512	216	48
49	旅費交通費	1,382	2,536	△ 1,154	49
50	通信運搬費	308,006	339,626	△ 31,620	50
51	什器備品費	23,650	0	23,650	51
52	消耗品費	147,738	125,887	21,851	52
53	修繕費	7,700	64,075	△ 56,375	53
54	印刷製本費	232,650	293,920	△ 61,270	54
55	光熱水料	5,280	5,427	△ 147	55
56	賃借料	234,040	244,648	△ 10,608	56
57	保険料	170,084	198,447	△ 28,363	57
58	租税公課	12,900	22,500	△ 9,600	58
59	支払負担金	190,000	190,000	0	59
60	委託費	351,007	356,363	△ 5,356	60
61	支払手数料	6,780	6,480	300	61
62	雑費	18,564	10,000	8,564	62
63	経常費用計	316,812,186	316,894,791	△ 82,605	63
64	評価損益等調整前当期経常増減額	2,798	1,401,586	△ 1,398,788	64
65	基本財産評価損益等	0	0	0	65
66	特定資産評価損益等	0	0	0	66
67	投資有価証券評価損益等	0	0	0	67
68	評価損益等計	0	0	0	68
69	当期経常増減額	2,798	1,401,586	△ 1,398,788	69
70	2. 経常外増減の部				70
71	(1) 経常外収益				71
72	経常外収益計	0	0	0	72
73	(2) 経常外費用				73
74	固定資産除却損	1	0	1	74
75	車両運搬具除却損	1	0	1	75
76	経常外費用計	1	0	1	76
77	当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1	77
78	当期一般正味財産増減額	2,797	1,401,586	△ 1,398,789	78
79	一般正味財産期首残高	46,597,054	45,195,468	1,401,586	79
80	一般正味財産期末残高	46,599,851	46,597,054	2,797	80
81	II 指定正味財産増減の部				81
82	(1) 収益				82
83	収益計	0	0	0	83
84	(2) 費用				84
85	費用計	0	0	0	85
86	当期指定正味財産増減額	0	0	0	86
87	指定正味財産期首残高	0	0	0	87
88	指定正味財産期末残高	0	0	0	88
89	III 正味財産期末残高	46,599,851	46,597,054	2,797	89

正味財産増減計算書内訳表

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計		法人会計	合計
	シルバー人材センター事業	小計		
1 I 一般正味財産増減の部				1
2 1. 経常増減の部				2
3 (1) 経常収益				3
4 受託事業収益	287,925,759	287,925,759	3,529,076	291,454,835
5 受取配分金	264,682,283	264,682,283	0	264,682,283
6 受取材料費等	5,302,820	5,302,820	0	5,302,820
7 受取事務費	17,940,656	17,940,656	3,529,076	21,469,732
8 労働者派遣事業等受託収益	635,199	635,199	0	635,199
9 労働者派遣事業等受託収益	635,199	635,199	0	635,199
10 受取会費	749,000	749,000	749,000	1,498,000
11 正会員受取会費	749,000	749,000	749,000	1,498,000
12 受取補助金等	20,722,463	20,722,463	2,504,000	23,226,463
13 受取連合交付金	10,339,000	10,339,000	0	10,339,000
14 受取(市)補助金	10,339,000	10,339,000	2,504,000	12,843,000
15 受取(国)助成金	44,463	44,463	0	44,463
16 雑収益	0	0	487	487
17 受取利息	0	0	487	487
18 経常収益計	310,032,421	310,032,421	6,782,563	316,814,984
19 (2) 経常費用				19
20 事業費	310,032,421	310,032,421	0	310,032,421
21 支払配分金	264,682,283	264,682,283	0	264,682,283
22 支払材料費等	5,067,709	5,067,709	0	5,067,709
23 給料手当	17,523,123	17,523,123	0	17,523,123
24 臨時雇賃金	5,794,628	5,794,628	0	5,794,628
25 法定福利費	2,859,103	2,859,103	0	2,859,103
26 退職給付費用	1,155,000	1,155,000	0	1,155,000
27 福利厚生費	33,169	33,169	0	33,169
28 会議費	864	864	0	864
29 旅費交通費	2,764	2,764	0	2,764
30 通信運搬費	1,164,699	1,164,699	0	1,164,699
31 消耗品費	166,286	166,286	0	166,286
32 修繕費	121,000	121,000	0	121,000
33 印刷製本費	513,920	513,920	0	513,920
34 光熱水料	307,999	307,999	0	307,999
35 賃借料	3,332,124	3,332,124	0	3,332,124
36 保険料	2,779,560	2,779,560	0	2,779,560
37 諸謝金	511,040	511,040	0	511,040
38 租税公課	1,322,200	1,322,200	0	1,322,200
39 組織活動助成費	314,211	314,211	0	314,211
40 委託費	2,279,689	2,279,689	0	2,279,689
41 教材費	5,000	5,000	0	5,000
42 支払手数料	96,050	96,050	0	96,050

正味財産増減計算書内訳表

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計		法人会計	合計
	シルバー人材センター事業	小計		
43 管理費	0	0	6,779,765	6,779,765
44 役員報酬	0	0	425,000	425,000
45 給料手当	0	0	4,000,260	4,000,260
46 法定福利費	0	0	635,827	635,827
47 福利厚生費	0	0	7,169	7,169
48 会議費	0	0	1,728	1,728
49 旅費交通費	0	0	1,382	1,382
50 通信運搬費	0	0	308,006	308,006
51 什器備品費	0	0	23,650	23,650
52 消耗品費	0	0	147,738	147,738
53 修繕費	0	0	7,700	7,700
54 印刷製本費	0	0	232,650	232,650
55 光熱水料	0	0	5,280	5,280
56 賃借料	0	0	234,040	234,040
57 保険料	0	0	170,084	170,084
58 租税公課	0	0	12,900	12,900
59 支払負担金	0	0	190,000	190,000
60 委託費	0	0	351,007	351,007
61 支払手数料	0	0	6,780	6,780
62 雑費	0	0	18,564	18,564
63 経常費用計	310,032,421	310,032,421	6,779,765	316,812,186
64 評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	2,798	2,798
65 基本財産評価損益等	0	0	0	0
66 特定資産評価損益等	0	0	0	0
67 投資有価証券評価損益等	0	0	0	0
68 評価損益等計	0	0	0	0
69 当期経常増減額	0	0	2,798	2,798
70 2. 経常外増減の部				
71 (1) 経常外収益				
72 経常外収益計	0	0	0	0
73 (2) 経常外費用				
74 固定資産除却損	1	1	0	1
75 車両運搬具除却損	1	1	0	1
76 経常外費用計	1	1	0	1
77 当期経常外増減額	△ 1	△ 1	0	△ 1
78 他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 1	△ 1	2,798	2,797
79 他会計振替額	0	0	0	0
80 当期一般正味財産増減額	△ 1	△ 1	2,798	2,797
81 一般正味財産期首残高		△ 100,000	46,697,054	46,597,054
82 一般正味財産期末残高		△ 100,001	46,699,852	46,599,851
83 II 指定正味財産増減の部				
84 (1) 収益				
85 収益計	0	0	0	0
86 (2) 費用				
87 一般正味財産への振替額	0	0	0	0
88 費用計	0	0	0	0
89 当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
90 指定正味財産期首残高		0	0	0
91 指定正味財産期末残高		0	0	0
92 III 正味財産期末残高		△ 100,001	46,699,852	46,599,851

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に疑義はない。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具及び什器備品について、定額法による減価償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

該当なし

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

該当なし

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	3,726,770	3,726,768	2
什器備品	800,500	800,498	2
合計	4,527,270	4,527,266	4

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

9. 保証債務等の偶発債務

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし

1 1. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
連合交付金	国	0	10,339,000	10,339,000	0	-
市補助金	市	0	12,843,000	12,843,000	0	-
助成金						
雇用調整助成金	国	0	44,463	44,463	0	-
合計		0	23,226,463	23,223,463	0	

1 2. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

1 3. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

1 4. 関連当事者との取引の内容

該当なし

1 5. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし

1 6. 重要な後発事象

該当なし

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

該当なし

2. 引当金の明細

該当なし

財産目録

令和 4年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額			
1 (流動資産)						
2	現金預金	現金 手元保管	シルバー人材センター事業における運転資金	590,419		
			法人管理における運転資金	28,276		
		普通預金 横浜銀行伊勢原支店	シルバー人材センター事業における運転資金	△ 904,511		
			法人管理における運転資金	42,951,327		
		普通預金 中栄信用金庫伊勢原支店	シルバー人材センター事業における運転資金	29,945		
			法人管理における運転資金	66,736		
		普通預金 大和ネット銀行エィス支店	法人管理における運転資金	103,878		
			定期預金 大和ネット銀行エィス支店	法人管理における運転資金	3,512,542	
		立替金	R4年度役員個人負担保険料	法人管理における運転資金	377	
		未収金	請求書 R4年3月分 244件 他	シルバー人材センター事業における契約金額	22,042,366	
				会員年会費 (R3年度)	R3年度継続会員年会費1人分	2,000
		前払金	消費税	消費税中間申告	606,500	
				業者支払 等	シルバー人材センター事業に供する経費	137,100
					法人管理に供する経費	61,214
		16 流動資産合計			69,228,169	
17 (固定資産)						
18 その他の固定資産	車両運搬具	車両1台	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	1		
		車両1台	法人管理の財産であり、法人管理に使用している	1		
	什器備品	金庫他	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	2		
			電話加入権	電話4回線	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	310,200
	電話加入権	電話1回線	法人管理の財産であり、法人管理に使用している	72,000		
			預託金	車両1台	公益目的財産であり、シルバー人材センター事業に使用している	6,880
	車両1台	法人管理の財産であり、法人管理に使用している		7,650		
	25 固定資産合計			396,734		
26 資産合計			69,624,903			
27 (流動負債)						
28	未払金	配分金449名 (R4年3月分)	シルバー人材センター事業に供する配分金 等	20,722,945		
			業者支払 等	シルバー人材センター事業に供する経費	1,774,837	
			法人管理に供する経費	93,149		
	前受金	会員年会費 (R4年度)	R4年度新入会員年会費12人分	24,000		
			ふるさと納税	シルバー人材センター事業に供する経費	40,812	
			その他	発注者前払金 他	41,614	
	預り金	社会保険料 等	職員の社会保険料 等	293,298		
			その他	シルバー人材センター事業に供する手数料 他	34,397	
37 流動負債合計			23,025,052			
38 負債合計			23,025,052			
39 正味財産合計			46,599,851			